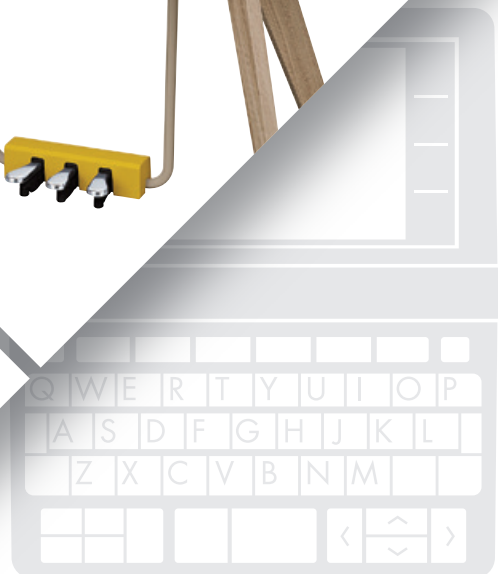


2022年度中間事業報告書

2022.4.1 — 2022.9.30



CASIO View

外部環境の変化に左右されない 収益体質を確立するため 抜本的な改革を今期中に完遂します。

代表取締役 社長 CEO 榎尾 和宏



Q 2022年度上期の業績と通期の見通しを教えてください。

上期は、半導体をはじめとした部品価格やエネルギー価格・物流費の高騰など、厳しい外部環境が続く中、前年同期比で増収減益となりましたが、期初公表値を達成しました。

時計事業は、中国でゼロコロナ政策継続の影響を受けて需要回復が遅れましたが、欧州や北米ではインフレが進んだ中でも“G-SHOCK”の中価格帯モデルが堅調に推移。グローバルでは人気シリーズ「2100」のフルメタルモデルが好調で、注力ジャンルであるプレミアムラインや女性向け

■ 第2四半期連結累計期間の業績

	実績	期初公表値	前年同期比
売上高	1,333億円	1,300億円	105.9%
営業利益	101億円	100億円	83.8%
利益率	7.6%	7.7%	
経常利益	116億円	90億円	94.2%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	83億円	65億円	94.2%

ジャンルも順調に伸びました。教育事業は、関数電卓の主要販売地域のほぼ全域でフル対面授業が再開されて市場規模がコロナ前の水準に回復し、この需要を取り込みました。楽器事業はSlim&Smartモデルが引き続き好調でした。また、構造改革効果の発現や経費効率化対応も期初公表値の達成に貢献しました。

今後も、厳しい外部環境が続くことを想定し、販売計画の見直しを行い、為替影響を加味した結果、通期の業績予想については、売上を上方修正、営業利益を下方修正いたしました。

■ 通期の業績予想の修正

	期初公表値	修正値
売上高	2,700億円	2,750億円 (+50億円)
営業利益	270億円	240億円 (-30億円)

Q 下期以降の具体的な取り組みを教えてください。

下期の下方修正を受け、強い危機感のもと抜本的な改

革をやり切り、今後の成長へ繋げてまいります。

当社は「使う人にとって最も大切な存在を創り続ける」という存在価値のもと、2030年度に企業価値を最大化する「C30プロジェクト」を推進中です。2030年度の目指す姿からバックキャストした次期3か年中期経営計画を来期に開始し、同プロジェクトを本格始動するために、下期は外部環境の変化に左右されない収益体質を確立すべく、下記の事業戦略や経営基盤の抜本的な見直し・改革をやり切る覚悟です。

時計事業は、“G-SHOCK”ブランドの領域拡大とOne to Oneマーケティング強化で、“G-SHOCK”ファンをプラットフォームとするリカーリング型ビジネスに移行します。プレミアムライン、若者/女性ライン、スポーツ健康ラインといった領域へ“G-SHOCK”ブランドを展開するとともに、世界各地の「G-SHOCK STORE」や自社ECを通じたOne to Oneマーケティングにより、ファンと深く長くつながり、LTV^{*1}の増大を図ります。

教育事業は、安定したハードビジネスの維持拡大と、ソフト・コンテンツビジネスにおける独自ポジションの確立により、一人一人の学習において必要な時に必要な学習ツールを提供するリカーリング型ビジネスへ移行します。

楽器事業は、音を楽しむことでユーザーの暮らしを豊かにするEnjoyment市場を顕在化・拡大します。Slim&Smartの進化とラインアップ強化により高価格市場にも展開し、ユーザー層を拡大します。また『CASIO MUSIC SPACE(ユーザープラットフォームアプリ)』により一人一人に合ったサウンド体験を提供します。

システム事業は、注力領域に経営資源を集中します。ハンディターミナルでは運輸・物流向けを中心とした生産性

※1 LTV :Life Time Value

向上ソリューションに、電子レジスターはデジタル化サービスによるビジネスモデル転換に取り組みます。

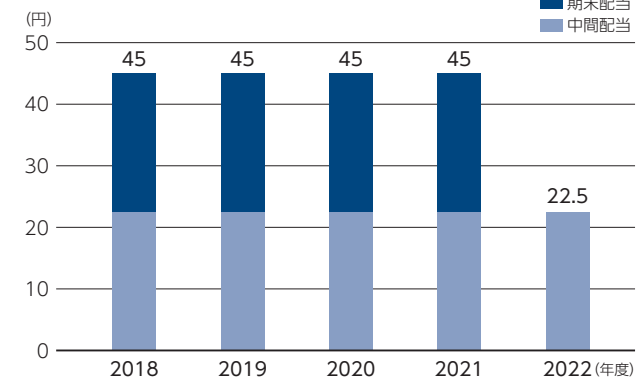
新規事業は、来期以降の収益体質改善と早期事業立ち上げのため、今期中に選択と集中を完遂します。

同時に、中長期視点での経営基盤の見直しとして、事業運営マネジメントの抜本的な改革を図ります。モノを作るために機能していた従来のプロダクトアウト型のサプライチェーンを、世界中の人々にモノとコトをタイムリーに提供するためのレジリエントなサプライチェーンに変革します。またDX(デジタル・トランスフォーメーション)を活用した一人一人に最適な商品・サービスの提供や、戦略実行を共通の目標として従業員一人一人が働きがいを持ってイキイキと働ける組織風土づくりに取り組みます。

このように当社は厳しい環境にあっても、株主の皆さまのご期待に沿えるよう、全力を尽くしてまいります。何卒ご支援をお願い申し上げます。

なお、株主の皆さまへの中間配当額は、業績連動及び安定配当を基本としており、今回、前年度と同額の22円50銭といたしました。

■ 配当金の推移



NEW PRODUCTS 時計

G-SHOCK
GM-B2100

八角形ベゼルが特徴の「2100」シリーズをフルメタル化

“G-SHOCK”初代モデルを現代風にアレンジした「GA-2100」を2019年に発売。薄型かつ無駄をそぎ落としたシンプルなデザインから、若者を中心に世界中で人気を博し、現在シリーズ化しています。

新モデルの『GM-B2100』は、ケースやバンド、ベゼルといった外装素材にステンレススチールを採用し、フルメタル化に適した構造とシャープなデザインの両面で進化しました。細部にまでこだわり薄型サイズにまとめる

8月12日
発売

ことで、フルメタルシリーズ最薄の12.8mmを実現。カジュアルな服装はもちろん、スーツにも合わせやすいモデルとしてさまざまなメディアでも紹介されました。

TOPICS 時計

新サービス『Discover G-SHOCK』
を開始歴代モデルをはじめ
“G-SHOCK”に関する
コンテンツが満載

スマホから時計の機能設定が行える専用アプリ「CASIO WATCHES」にて、“G-SHOCK”の歴代から最新のモデルまで約3,500モデルの製品説明や開発ストーリーなどの情報を発信。“G-SHOCK”をより深く知り楽しめるコンテンツです。

TOPICS 時計

新店舗が名古屋にオープン

中部エリアでの
『G-SHOCK STORE』
初出店

『G-SHOCK STORE NAGOYA』が名古屋市中区の商業施設「Maruei Galleria」1階にオープン。お客さまとリアルでつながるコミュニケーションの場として“G-SHOCK”の世界観や最新の情報を提供します。

TOPICS 教育

高知県教育委員会とデジタル学習
支援に関する協定を締結「ClassPad.net」
による高校での
ICT活用の実践や
効果検証を実施

協定締結により、ICT学習アプリ「ClassPad.net」を用いた教育現場でのICT活用や効果検証を実施し、「ClassPad.net」のアップデートに活かすとともに、ICTツールを有効活用できる環境づくりを目指します。

NEW PRODUCTS 教育

ClassWiz
fx-991CWレイアウトを一新し
優れたUI※2により直感的に
操作ができる関数電卓

高精細液晶を搭載したほか、キーはどの角度からでも押しやすいように設計しました。さらにレイアウトも一新することで操作性が向上しています。また、「ClassPad.net」との連携によりICT教育環境にも対応。今後、関数電卓のメインモデルとして、各国での展開を図っていきます。

※2 ユーザーインターフェース

NEW PRODUCTS 楽器

Privia
PX-S7000

自由なスタイルで演奏を楽しめる新発想の電子ピアノ

従来、スタンド・ペダル一体型電子ピアノは外観や音響システム特性上、室内の壁際に設置されることが多く、楽しみ方における制約がありました。『PX-S7000』は、4つのスピーカーそれぞれから出力される音の要素を個別に調整し、空間で合成することで自然な音の広がりを実現。壁際や部屋の中心、テーブルの上などピアノの設置位置に応じた音響設定ができるため、壁際だけに制限されることなく良い音で演奏を楽しめます。

9月29日
発売

外観も、従来とは一線を画し、スタンド・ペダル一体型でありながら、直線を基調とした軽やかな印象のデザインを採用。透明なアクリルの譜面立てや、ペダルユニット、スタンド、背面のスピーカーファブリックまで本体色になじむカラーリングを施し、360度どこから見ても美しいデザインに仕上げました。カラーも定番のブラックやホワイトに加え、上品で深みのあるハーモニアスマスタードもラインアップしています。

TOPICS システム

ワールドラインと業務提携

小規模店舗・商店街向けサービス
「EZキャッシュレス」を推進

小規模店舗のDX化を支援するため、キャッシュレス決済や売上管理などが行えるサブスクリプションサービスを今年6月より開始しています。

今回、決済サービスにおいて、ワールドラインと業務提携を行うことで、商店街単位でのDX化をサポートする「商店街EZパッケージプラン」ではクレジットカードの決済

WORLDLINE



手数料率を業界水準より低い2.95%^{※3}に、クリニック向けには2.5%以下^{※3}に設定。この取り組みは、国内のキャッシュレス決済拡大のハードルであった手数料率の標準3%台に一石を投じるものとして注目を集めました。

※3 VISA、Mastercardのみの適用。

TOPICS 新規

皮膚観察用カメラ／スコープを 欧州で販売開始

欧州医療機器規則
(MDR)における
EU適合宣言書の
発行が完了



皮膚観察用のダーモカメラTM「DZ-D100」とダーモスコープTM「DZ-S50」の欧州医療機器規則(MDR)の適合性調査、及びEU適合宣言書の発行が完了し、8月から欧州地域での販売を開始しました。既に販売を開始している米国、オセアニアに続き、欧州地域での販売も開始することで、医療事業の拡大とグローバルでの皮膚科医療への貢献を目指します。

NEW PRODUCTS 新規

ネイルプリンター NA-1000-SA

株式会社コーセーと
共同開発



7月21日
発売

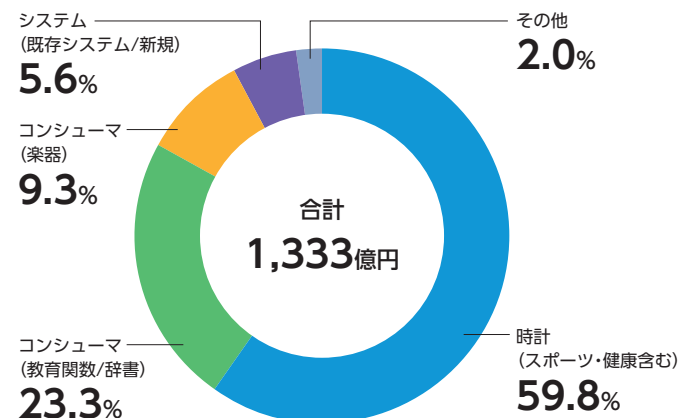
当社は、急成長が見込まれるビューティーテック市場への参入を目指し、2019年からコーセーとネイルプリンターの共同開発を開始。その商品化第一弾として、ハローキティやシナモロールなど23キャラクター^{※4}のネイルアートが楽しめる『NA-1000-SA』を発売しました。なお、「サンリオピューロランド」にてネイルプリントサービスを体験することもできます。

※4 2022年9月30日時点。

© 2022 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. L632423

業績のご報告

売上高の事業別構成比

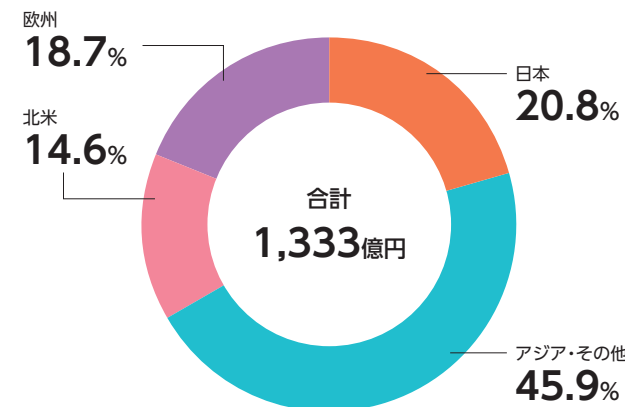


時計 (スポーツ・健康含む)	798億円
コンシューマ (教育関数/辞書)	311億円
コンシューマ (楽器)	124億円
システム (既存システム/新規 ^{※5})	75億円
その他	26億円

※5 スポーツ・健康以外

■単位未満を四捨五入しているため、合計値の内訳の計は一致しません。

売上高の地域別構成比



日本	277億円
アジア・その他	612億円
北米	195億円
欧州	249億円

2022年度通期業績見通し (連結)

売上高	2,750億円	前期比 109.0%
営業利益	240億円	前期比 109.0%
経常利益	250億円	前期比 112.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	175億円	前期比 110.1%

5年分の財務情報はホームページでご覧いただけます。



<https://www.casio.co.jp/ir/>

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所(郵便物送付先)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031 受付時間 9:00~17:00(土日休日を除く)
(ホームページ)	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
単元株式数	100株
公告の方法	電子公告 下記の当社ホームページに掲載する。 https://www.casio.co.jp/ir/announce/ ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載する。
上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場

株式に関する住所変更などの お届出及びご照会について

株式に関する各種お手続き(住所変更、配当金の振込指定、単元未満株式の買取・買増請求など)につきましては、証券会社に口座を開設されている株主さまは、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主さまは、左記の電話照会先にご連絡をお願いいたします。

特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主さまには、株主名簿管理人である左記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会及び住所変更などのお届出は、左記の電話照会先をお願いいたします。

皆さまの声をお聞かせください

当社では、皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2か月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(QUOカードPay500円)を呈呈させていただきます。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

 <https://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード **6952**



空メールにより
URL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。
(タイトル、本文は無記入)
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。



スマートフォンからも
アクセスできます

QRコード読み取り機能のついた
スマートフォンをお使いの方は、
右のQRコードからもアクセスできます。



QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。



※本アンケートは、株式会社リンクコーポレートコミュニケーションズの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(https://www.link-cc.co.jp)
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただき、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」 お問い合わせはメールにてお願いいたします。 MAIL : info@e-kabunushi.com

CASIO

カシオ計算機株式会社
〒151-8543 東京都渋谷区本町一丁目6番2号
<https://www.casio.com/jp/>

UD
FONT

